

職場環境等要件の28項目のうち、実施する取組項目

区分	内容
入職促進に向けた取組	①法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 * 「人に優しく和をもって優れた医療介護を地域に提供します」の理念と基本方針6項目を外来待合室に掲示し、入院案内にも掲載している
	②他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築（採用の実績でも可） * ハローワーク主催の求人説明会への参加、積極的な面接や見学等を行い幅広く採用を行っている
	③働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対するユニットリーダー研修、ファーストステップ研修、喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等 * 資格取得を受験する職員の受験料及び学校入学等の学費などを支援している
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	④上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保 * 人事考課後に職員の育成や職場の向上を目的として面談を行い相互に確認及び理解を得るため実施している
	⑤子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 * 各休業制度の実施及び施設内保育所を開設しており育児においては時短業務を実施している
	⑥職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備 * 勤務シフトは希望休制度を設けており、職員の事情に応じたシフトの相談、調整、雇用形態の変更を実施している
両立支援 ・ 多様な働き方の推進	⑦短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施 * 全職員に対し健康診断、ストレスチェックを行い健康管理に努めている。他ワクチン接種の補助を行っている
	⑧事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備 * 事故発生時のマニュアルを整備しており、対応手順などを明記し対策をしている
	⑨現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している * 医療院会議等で職員より意見を求め、業務の無駄の抽出、検討を行っている。日々の勤務内容をチェックし、残業削減に向けた振り返りを行っている
	⑩5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている * 介護職員・看護師を中心とし、環境整備表を作成。入所者周辺環境の整備および施設内の整理整頓に努めている
生産性向上のための取組	⑪業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている * 各種マニュアルを作成し、介護ソフト「寿」の活用で記録、情報共有をおこなっている
	⑫介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末、スマートフォン端末等）の導入 * 介護ソフト「寿」を導入しており業務の効率化、正確性、情報共有及びを図っている
	⑬各種委員会の共同設置、各指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施 * 各種委員会を設置しており年度初めに方針を決め施設の効率・効果の向上を目指している
	⑭ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 * 各委員会やミーティングを設置し、活発な意見交換ができるよう働きかけている
	⑮ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供 * 利用者様が安心・安全な生活の場であるよう、日々の目標を掲げケアの質の向上と、職員同士が蜜にコミュニケーションを図りモチベーションアップにつなげている
やりがい ・ 働きがいの醸成	⑮ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供 * 利用者様が安心・安全な生活の場であるよう、日々の目標を掲げケアの質の向上と、職員同士が蜜にコミュニケーションを図りモチベーションアップにつなげている